

事業所名

ゴットオフラيف沖縄校（児童発達支援）

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

1 月

14 日

日

法人（事業所）理念		こどもの障がいの有無や国籍、年齢、性別などに関係なく、違いを認め合い、共生していくことを目指す社会の実現を目指します。	
支援方針		集団支援や個別支援を通して、利用者のコミュニケーション力や自己肯定感の向上を目指します。ポルトガル語・スペイン語・日本語など様々な言語を駆使して、ご利用者の能力向上に対してアプローチを行います。言語療法や心理療法・運動に関するプログラムを作成し、一人一人のご利用者にあった支援プログラムの提供を行ってまいります。	
営業時間		9 時 0 分から 18 時 0 分まで	送迎実施の有無 <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	来所時からのルーティンとして（挨拶、トイレ、着脱）活動後の片付け、食事関連のルールやマナー及び児童の体温管理などで身に付けていけるように支援していく。	
	運動・感覚	様々な音楽を用いた体操やリズムダンスを通して体幹を向上させ、バランス力を養っていきます。創作活動にて絵を書いたり、ハサミやのりを使用し、指先のコントロールのやり方を学んでいく、	
	認知・行動	朝の朝会から（日時・天気・絵本の読み聞かせ）見通しを伝える、自国や日本の季節ごとのイベントに関する活動を通して興味関心を持っていただき、コグトレ活用にて注意力・感情のコントロール・危険認知を学んでいく	
	言語 コミュニケーション	職員や他児童と活動を通して個別支援、集団活動などで色んなコミュニケーション力を楽しめるような環境を提供し、相手の顔を見れるように指導していく、発語が増えていくように絵カードやジェスチャーなどの教材も用いた対応をしていく。	
	人間関係 社会性	職員との信頼関係を活動を通して築いていき、チャイルドシートのルーティンや車内でのルール、活動時の片付け指導、協調性として他児童への思いやりを教えていく	
家族支援		移行支援	就学に向けての情報共有や支援をおこないます。保育園など、ご利用者が通園されている園との連携を図り、支援体制の構築を図ります。
地域支援・地域連携		職員の質の向上	外部研修を積極的に受講し、資質向上に努めます。内部研修や勉強会を通して、支援の質の向上に努めます。
主な行事等		四季に合った活動、外出支援、クリスマスイベント、お散歩、避難訓練など。	